

松本清張生誕100年記念《東京》講演会

松本清張生誕100年記念イベント——松本清張が後半生を過ごしたゆかりの地・東京で、講師に阿刀田高氏、五木寛之氏を迎え記念講演会を開催します。

●講師略歴

阿刀田 高 (あとうだ たかし)

1935年、東京に生まれる。早稲田大学文学部仏文科卒業後、一時国立国会図書館に勤務。その後軽妙なコラムニストとして活躍し、1970年代から“奇妙な味”の短篇小説を書き始める。1979年、『来訪者』で日本推理作家協会賞を、『ナポレオン狂』で直木賞を受賞。

丹念な作品づくりで知られる短篇作家だが、『朱い旅』『怪談』など長篇にも意欲を示し『獅子王アレクサンドロス』などヨーロッパ古代史を題材とした歴史小説にも筆をふるっている。『ギリシア神話を知っていますか』などの教養シリーズも読者に親しまれている。1995年、『新トロイア物語』で吉川英治文学賞受賞。

2007年より日本ペンクラブ会長。2009年、旭日中綬章を受章。現在、直木賞、新田次郎文学賞、小説すばる新人賞、小説現代ショートショート・コンテストなどの選考委員をつとめている。近著に『佐保姫伝説』(文藝春秋)『街のアラバスク』(新潮社)などがある。



五木 寛之 (いつき ひろゆき)

1932年、福岡県に生まれる。戦後、北朝鮮より引揚げ。早稲田大学文学部ロシア文学科中退。1966年、『さらばモスクワ愚連隊』で小説現代新人賞、1967年、『蒼ざめた馬を見よ』で直木賞受賞。1976年、『青春の門』で吉川英治文学賞をうける。代表作は『朱鷺の墓』『戒厳令の夜』『蓮如』『大河の一滴』『21世紀仏教への旅』。

翻訳にチェーホフ『犬を連れて来た貴婦人』リチャード・バック『かもめのジョナサン』ブルック・ニューマン『リトルターン』などがある。

第一エッセイ集『風に吹かれて』は刊行40年をへて、現在総部数約460万部に達するロングセラーとなっている。

ニューヨークで発売された、英文版『TARIKI』は大きな反響を呼び、2001年度「BOOK OF THE YEAR」(スピリチュアル部門)に選ばれた。また2002年度菊池寛賞を受賞。

1981年より休筆、京都の龍谷大学において仏教史を学ぶが、1985年より執筆を再開し、現在直木賞、泉鏡花文学賞、吉川英治文学賞その他多くの選考委員をつとめる。最新作に『人間の運命』(東京書籍)がある。

●応募方法

往復はがきによる抽選で600名様をご招待

往復はがき、「講演会聴講希望」とご記入のうえ、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢を明記してご応募ください。

1枚の往復はがきで2名様まで応募可(同伴者の氏名を明記)。

※返信はがき宛先には、応募者の住所、氏名を明記してください。

宛先

〒803-8510 福岡県北九州市小倉北区大手町1番1号
松本清張生誕100年記念事業 実行委員会事務局
「有楽町朝日ホール講演会」係宛

●応募締切/平成21年12月25日(当日消印有効)

●抽選結果は1月中旬頃、返信はがきで通知いたします。

《お問い合わせ》松本清張生誕100年記念事業実行委員会 ☎093(582)3275・文藝春秋文藝振興事業部 ☎03(3265)1211(代)

●会場のご案内



東京・有楽町朝日ホール/有楽町マリオン11F ☎03-3284-0131

■下車駅

- JR(山手線・京浜東北線)有楽町駅
中央口または銀座口
 - 東京メトロ(丸ノ内線・銀座線・日比谷線)
銀座駅 C-4出口
 - 東京メトロ(有楽町線)有楽町駅
D6、D8出口
- いずれも徒歩1~2分

■ホール入り口

- 映画館チケット売場横のエレベーター●で11階までお越し下さい



北九州市立 松本清張記念館

- 開館時間 午前9:30~午後6:00(入館は午後5:30まで)
- 休館日 年末(12月29日~31日)
- 観覧料 一般 500円(400円) ※()内は30人以上の団体
中・高生 300円(240円)
小学生 200円(160円)

〒803-0813 福岡県北九州市小倉北区内2番3号
TEL.093(582)2761 FAX.093(562)2303
《ホームページ》<http://www.kid.ne.jp/seicho>

- 《エアポートバス》小倉行きで35分 小倉駅バスセンター下車
- 《JR》日豊本線朽網駅から西小倉駅下車
- 《車》苅田北九州空港ICから北九州都市高速道路 大手町ランプ下車



- 【JR】JR小倉駅から徒歩15分
JR西小倉駅から徒歩5分
- 【バス】市営バス 北九州市役所前 下車
西鉄バス 小倉北警察署前 下車
小倉城・松本清張記念館前 下車
- 【車】北九州都市高速 大手町ランプから5分



北九州空港
からのアクセス
東京・北九州間毎日15往復
スターフライヤー、
JALが運航